

高等教育活性化シリーズ 384 (通算 715 回)

2019 年 3 月 23 日 (土)

2020 年代のガバナンス新展開

# 法人経営構想力とリーダーシップの源泉Ⅱ

～ 理事長・学長・理事 (常任・非常勤)・監事の責務と協働 ～

- ※ 大学変革期の法人経営シナリオ/経営環境とガバナンス改革/政策の検証/説明責任と経営力強化
- ※ 地方大学の将来を拓く/理事長と学長/補佐役と外部理事/高大・産学官連携/教職協働/地域貢献
- ※ マクロ面～規模・地域間格差と定員管理策/ミクロ面～改革の遅れ/どう取り組むか/改革事例
- ※ 制度改革の影響/生き残りのトーナメント戦/経営規模と質保証/市場対象の決定戦略/教学経営M

● 講師陣 ●

- 西井 泰彦 氏 / 日本私立大学協会附置私学高等教育研究所 主幹  
(学) 就実学園 理事長 委員 文部科学省 学校法人制度改善検討小委員会 委員
- 木宮 岳志 氏 / (学) 常葉大学 常務理事・法人事務局長
- 渡辺 孝 氏 / (株) 私学創研 代表取締役 前 (学) 文教大学学園 理事長
- 濱名 篤 氏 / (学) 濱名学院 理事長 関西国際大学 学長

【企画協力：学校法人 城西大学】

2019 年 3 月 23 日 (土) 城西大学 東京紀尾井町キャンパス3号棟 国際会議場 (東京・麹町)

地域科学研究会  
高等教育情報センター

日時：2019 年 3 月 23 日 (土) 10:00 ～ 16:50

会場：城西大学 東京紀尾井町キャンパス 3 号棟

国際会議場 (東京・麹町) 千代田区平河町 2-3-20

アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」、1 番出口より徒歩 5 分。東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」、1 番出口より徒歩 5 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (税込)

B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 43,000 円 (送料、税込)

C. 高等教育同人 (☆) 22,000 円 (税込)

※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。

※ なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

☆ 高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。  
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880  
三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767  
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658  
郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株) 地域科学研究会 >

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106

Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082

E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 384

## 法人経営構想力とリーダーシップの源泉Ⅱ

(□に✓印を)

□ 当日参加 □ メディア参加

支払方法 □ 郵便振替 □ 当日払い □ 銀行振込

必要書類 □ 請求書 □ 見積書 □ 領収書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

(書類宛名) \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 ) 11:30	<p>□ 私立大学の経営環境とガバナンスの課題                      ～ 経営課題の克服と持続的発展への方向性 ～                      日本私立大学協会附置私学高等教育研究所 西井 泰彦</p> <p>1. 私立大学の経営環境                      (1) 管理運営から経営管理へ (2) 私立大学をめぐる競争環境の激化</p> <p>2. 私立大学に関する高等教育政策の動向                      (1) 学校教育法改正とガバナンス改革 (2) 私立大学等の振興に関する検討会議の議論のまとめ                      (3) 学校法人制度改善検討小委員会の提言                      (4) 中教審のグランドデザイン答申と大学の再編整理                      (5) 私立学校法の改正課題と私立大学版ガバナンス・コード                      (6) 高等教育段階の教育費負担軽減新制度の機関要件と情報公開</p> <p>3. 私立大学の経営管理組織の特色                      (1) 大学のガバナンス改革の推進 (2) 学校法人のガバナンスの仕組み                      (3) 私立大学の二つのガバナンス (4) 役員組織と経営支援組織の在り方</p> <p>4. 私立大学の経営課題                      (1) 近年の私立大学における不祥事の事例 (2) 学校法人の運営の透明性の確保と説明責任                      (3) 私立学校法の改正の具体的な方向性                      ・ 善管注意義務と損害賠償責任 ・ 役員報酬基準の公表                      ・ 中期的計画の作成 ・ BD等</p> <p>(4) 私立大学経営の自己責任と経営力の強化 (質疑応答)</p>
11:40 ) 13:00	<p>□ 地方大学が将来を切り開くために必要なこと                      ～ アイデンティティーを確保しながら、いかに様々な連携・協働を図るか ～                      (学) 常葉大学 木宮 岳志</p> <p>1. 学校法人常葉大学の現状と課題                      (1) 理事長と学長との関係 ～ 経営と教学の関係 ～                      (2) 大学と附属高校との関係 ～ 高大連携 ～ (3) 大学と地域社会との関係 ～ 産学官連携 ～                      (4) 教員と事務職員との関係 ～ 教職協働 ～</p> <p>2. 地方大学における理事長と学長との関係                      (1) 理事長と学長の兼務の是非 (2) 学長のあるべき姿                      (3) 理事長と学長を繋ぐもの ～ 補佐役の役割 ～ (4) 理事会の活性化対策 ～ 外部理事の役割 ～</p> <p>3. 地方大学と地域社会との関係                      (1) 地方大学と地域貢献 (2) 教育機関としての大学の限界                      (3) 体系性と実学志向                      (4) 正課外教育の充実と学外者の関与、カリキュラムへの関与の是非 (質疑応答)</p>
14:00 ) 15:20	<p>□ 依然、問題を抱える私立大学経営                      ～ 経営課題の克服と持続的発展への方向性 ～                      (株) 私学創研 渡辺 孝</p> <p>1. マクロ面の問題                      (1) 規模間・地域間の格差は総じて依然拡大傾向                      (2) 文科省の定員管理策は格差是正の「切り札」となるのか                      (3) 経営不安私大への文科省の対応体制強化の動きをどう見るか</p> <p>2. ミクロ面の問題 ～ 遅れが目立つ私大の経営改革 ～                      (1) 規模間・地域間の格差は総じて依然拡大傾向                      (2) 文科省の定員管理策は格差是正の「切り札」となるのか                      (3) 経営不安私大への文科省の対応体制強化の動きをどう見るか</p> <p>2. ミクロ面の問題                      (1) 規模間・地域間の格差は総じて依然拡大傾向                      (2) 文科省の定員管理策は格差是正の「切り札」となるのか                      (3) 経営不安私大への文科省の対応体制強化の動きをどう見るか</p> <p>2. ミクロ面の問題 ～ 遅れが目立つ私大の経営改革 ～                      (1) ガバナンス改革 (2) 人件費削減                      (3) 不採算部門の整理 (4) 耐震化の遅れ                      (5) 依然脆弱な資産運用体制</p> <p>3. 改革にどう取り組むか                      (1) まず重要なのは理事長の「リーダーシップ」 (2) 役員・教職員の「危機意識」をどう高めるか                      (3) 中長期経営計画／財務計画策定と実行の重要性                      (4) カギを握るのは人件費改革 (5) 幾つかの改革事例 (質疑応答)</p>
15:30 ) 16:50	<p>□ 変革期における法人経営の方向性と実現方策                      ～ 市場の選択と戦略的な教育プログラムづくり ～                      (学) 濱名学院 濱名 篤</p> <p>1. 学校法人制度改革の影響                      (1) 中教審グローバルデザイン答申は何を語るか                      (2) 学校法人運営調査委員と大学設置審委員の経験から                      (3) 教学マネジメントは機能しているか (4) 財務、管理運営、そして教学</p> <p>2. 学校法人濱名学院の事例                      (1) 法人の概要 (2) 理事会と大学執行部の体制と“補佐体制”の充実                      (3) 生き残りの予選リーグからトーナメント戦へ                      (4) 経営規模の適正化と質保証の両立への新たな戦略</p> <p>3. 大学法人にとっての市場の規模と質                      (1) 教育費無償化政策の影響の予測 (2) 縮小均衡は可能か                      (3) 必要な経営規模をどう設定していくか (4) 市場対象決定の戦略 (質疑応答)</p>